



沈黙の力

祈りの礼拝

2008/4/27

● ● ● | ルカによる福音書5章16節

「だが、イエスは人里離れた所
に退いて祈っておられた。」

「そのころ、イエスは祈るために山に行き、
神に祈って夜を明かされた。」

<ルカ 6:12>

● ● ● | マタイによる福音書6章6節

「だから、あなたが祈るときは、
**奥まった自分の部屋に入って戸を
閉め**、隠れたところにおられるあ
なたの父に祈りなさい。そうすれ
ば、隠れたことを見ておられるあ
なたの父が報いてくださる。」

● ● | サムエル記上3章10節

「主は来てそこに立たれ、これまでと同じように、サムエルを呼ばれた。『サムエルよ。』サムエルは答えた。『どうぞお話しください。僕は聞いております。』」

詩篇62篇

- 1 【指揮者によって。エドトンに合わせて。
賛歌。ダビデの詩。】
- 2 わたしの魂は沈黙して、ただ神に向かう。
神にわたしの救いはある。
- 3 神こそ、わたしの岩、わたしの救い、砦の
塔。わたしは決して動搖しない。
- 4 お前たちはいつまで人に襲いかかるの
か。亡きものにしようとして一団となり/
人を倒れる壁、崩れる石垣とし

詩篇62篇

5 人が身を起こせば、押し倒そうと謀る。常に欺こうとして／口先で祝福し、腹の底で呪う。〔セラ

6 わたしの魂よ、**沈黙して、ただ神に向かえ。**
神にのみ、わたしは希望をおいでいる。

7 神はわたしの岩、わたしの救い、砦の塔。
わたしは動搖しない。

8 わたしの救いと栄えは神にかかるっている。
力と頼み、避けどころとする岩は神のもとにある。

詩篇62篇

9 民よ、どのような時にも神に信頼し／御前に心を注ぎ出せ。神はわたしたちの避けどころ。〔セラ

10 人の子らは空しいもの。人の子らは欺くもの。共に秤にかけても、息よりも軽い。

11 暴力に依存するな。搾取を空しく誇るな。力が力を生むことに心を奪われるな。

● ● ● | 詩篇62篇

12 ひとつのことを神は語り／ふたつのことを
わたしは聞いた／力は神のものであり

13 慈しみは、わたしの主よ、あなたのもので
ある、と／ひとりひとりに、その業に従つ
て／あなたは人間に報いをお与えになる、
と。